

松くい虫防除（地上散布）のお知らせ

栗林公園は、背景となる紫雲山も含めて、見事な松の公園として国の特別名勝に指定され、地元の方はもとより、全国から訪れた観光客や海外の方々にも深い感銘を与えています。

松くい虫による松枯れの状況は、最盛期に比べると減少していますが、今なお被害が出ています。

そこで、栗林公園の松や、私たちの生活と関わりの深い重要な松林を松くい虫の被害から守るため、**紫雲山において下記の日程で地上散布を実施**します。実施にあたっては散布区域の入口に散布の日時等を記載した看板を設置するとともに、散布をしている現場には係員を配置しますので、その指示に従って下さい。

期間中は何かとご不便ご迷惑をおかけしますが、皆様方の一層のご理解とご協力をお願いします。

1 散布予定日

- 第1回目 令和4年5月23日（月）～6月4日（土） *日曜日は散布しません。
- 第2回目 令和4年6月20日（月）～7月2日（土） *日曜日は散布しません。
- * 作業時間 概ね7時頃から17時頃まで
- * 強風、雨天等の理由により、期間を調整する場合があります。

（参考）栗林公園の庭の地上散布予定日は次のとおりです。

- ・第1回目 5月23日（月）・24日（火）・25日（水）
- ・第2回目 6月20日（月）・21日（火）・22日（水）
- * 作業時間 閉門後実施します。
- * 強風、雨天、または降雨のおそれがある場合には、翌日に順延します。

2 散布区域

- 紫雲山の松林（裏面の位置図参照）

3 散布する薬剤

- 非有機リン系であるネオニコチノイド系を主成分とする薬剤で、原液を100倍に水で薄めたものを、1ヘクタールあたり600リットル散布します。
- この薬剤は、農薬取締法に基づき登録されている薬剤で、人畜に対して低毒性の薬剤（普通物）ですが、人によって薬剤による影響の程度が異なることから、もし、万一、頭痛、めまい、吐き気、嘔吐、下痢、腹痛等の中毒症状が現れることがありましたら、次の医療機関に連絡してください。

りつりん病院 高松市栗林町三丁目5番9号 TEL 087-862-3171

4 お 願 い

- 上記散布予定期間中は散布区域内に立ち入らないで下さい。

5 そ の 他

- くわしい内容や不明な点については、
「香川森林管理事務所(866-6622)」「香川県交流推進課(832-3359)、みどり整備課(832-3458)、栗林公園観光事務所(833-7411)」までお尋ねください。〔平日 8:30～17:00〕

“松の「みどり」をみんなで守ろう”

香川森林管理事務所・香川県

マツノマダラカミキリの生態

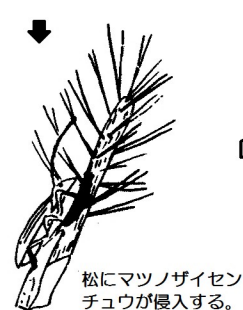


マツノマダラカミキリの成虫は年1回樹皮内に産卵し、幼虫は材内を食い荒らして越冬します。翌年の5月から7月にかけて成虫になり材内から飛び立ちます。

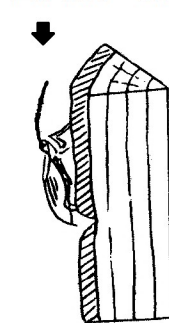
マツノザイセンチュウは体長1ミリメートル未満の小さな虫で、自分では松から松へと移動することが出来ません。マツノザイセンチュウが松の中に入ると、松枯れが起きます。松枯れを防止するためマツノザイセンチュウを運ぶ役目をしているマツノマダラカミキリ(松くい虫)を駆除する必要があります。



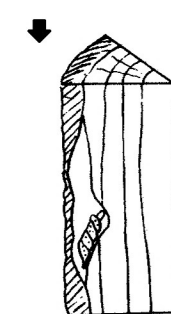
後食(5月～7月)



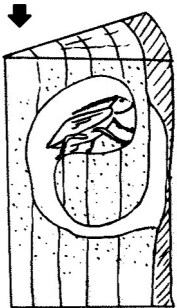
産卵(6月～8月)



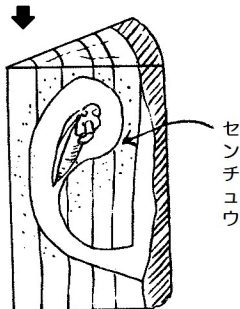
幼虫期(8月～10月)



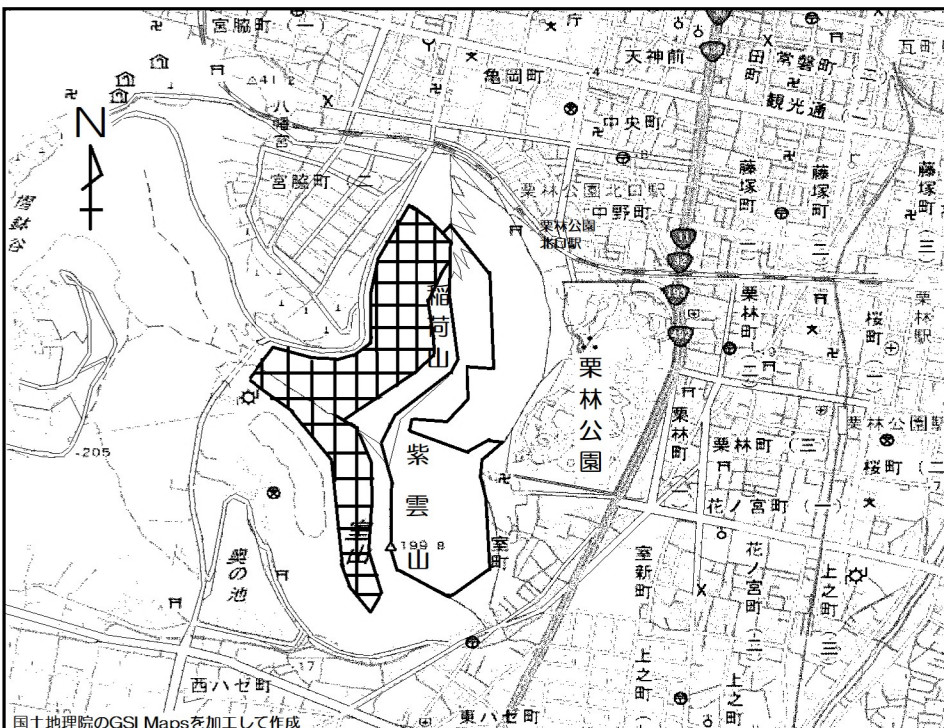
羽化(5月下旬～7月中旬)



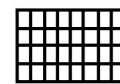
サナギ(4月下旬～7月中旬)



越冬(11月以降)



防除区域



国・県共同
防除区域



栗林公園
防除区域